

新 子ども科学フェスティバルを開催

相馬市子ども科学フェスティバル実行委員会への補助金です。

70万円

議員 開催内容の詳細を問う。

市 科学、防災、医療、福祉などに関することをブース形式にして、子供たちにもものづくりや各種体験などをしてもらおうという事業内容になっており、誘致企業、市内企業について8社から協力できるという申し出をいただいている。

さらに、東京農業大学、相馬高校、相馬東高校、原町高校、小高産業技術高校の生徒の皆さんも、ブースに出展して、相馬市の子供たちに色々な科学に関する体験活動をしていただけるということになっている。教育委員会としては、プラネタリウムを子供たちに提供する。



新 (仮称) スポーツアリーナそうま 整備にかかる事業費



(仮称) スポーツアリーナそうま 第二体育館完成イメージ図

リーナそうま第二体育館

4億8280万円

(仮称) スポーツアリーナそうま東側に整備する第二体育館の建設費、地盤強化のための杭の打設工事費、工事監理委託料などを計上しています。

令和2年2月28日の完成を予定しています。

新 復興市民市場の 建設にかかる工事費



復興市民市場建設予定地 (旧ポートセンター跡地)

2億8541万円

「市民の台所」をコンセプトに、風評被害の払拭、交流人口の増加、第一次産品の地産地消を目的として整備をする復興市民市場の建設費用を計上しています。

令和2年夏の完成を目途に整備が進められています。

復興市民市場 スポーツアリーナそうま第二体育館 などの整備事業が本格的に

スタート!!

復興の総仕上げに向けて 新規事業予算を計上

平成31年第1回3月定例会は、3月4日から3月26日までの23日間の会期で行われ、市長提案の26議案を議決しました。ここでは、新年度から始まる事業や議会が注目した事業等の審査状況についてご紹介します。

新 非課税高齢者世帯への 冷房器具設置費の助成

140万円

高齢者のいる市民税非課税世帯のうち、冷房器具を設置していない世帯に対して、設置や購入にかかる費用を一部助成するもので、40件の助成分を計上しています。



※万円未満は四捨五入をして表記しております。

新年度予算額一覧

一般会計予算	199億7,400万円
国民健康保険特別会計予算	37億4,100万円
後期高齢者医療特別会計予算	4億800万円
介護保険特別会計予算	37億626万円
公共下水道事業特別会計予算	12億3,916万円
農業集落排水事業特別会計予算	3,606万円
光陽地区造成事業特別会計予算	11億4,600万円



参議院議員、県議会議員、市議会議員 選挙にかかる経費

8000万円

本年7月28日に任期満了を迎える参議院議員選挙、11月19日に任期満了を迎える福島県議会議員選挙、相馬市議会議員選挙にかかる経費として、合計8,000万円を計上しています。

なお、参議院議員選挙、県議会議員選挙にかかる経費は国及び県から全額が交付されます。市議会議員選挙にかかる経費は、4,331万円となっています。



平成30年に行われた県知事選挙の期日前投票会場（イオン相馬店）

相馬駅エレベーター設置にかかる設計費

1450万円

相馬駅へのエレベーター設置にかかる設計費に対する補助金を計上しています。

議員

事業の進捗状況を問う。

市

平成30年度は、4月にJR水戸支社と打合せをし、国、市、JRが3分の1ずつの負担で設置すること、国の補助は、JRが申請者になり進めることを確認した。6月には国土交通省東北運輸局鉄道部と利用できる制度について確認をした。その後、JR水戸支社と設置の日数と設計について打合せをし、国の内示がでたら速やかに対応をする。



JR相馬駅ホーム

おでかけミニバス運行にかかる経費

2247万円

平成30年12月3日より全19ルートから全21ルートへ、週1回から週2回への拡充を実施した65歳以上の高齢者の移動手段の確保と中心市街地活性化を目的に運行しているおでかけミニバスの運行にかかる経費を計上しています。



おでかけミニバス



日立木小学校校舎、放課後児童クラブ 改修にかかる工事費

3億6210万円

日立木小学校の職員室や教室の配置変更、エアコン機器設置、トイレの洋式化等を行うもので、令和2年8月の完成を予定しています。また、放課後児童クラブ施設の外壁、天井、内装、床のリニューアル等を行うもので、令和元年度中の完成を予定しています。

それぞれの工事費用を合計して、3億6,210万円を計上するものです。



老朽化により改修が行われる日立木小学校校舎（写真上）と放課後児童クラブ（写真下）

相馬まちづくりプレミアム 商品券への助成金

1500万円

相馬まちづくりプレミアム商品券助成金です。本年10月に実施予定の消費税10%の引き上げを見越して、地元での消費喚起を促すための対策となっています。

1万円で、1万1,500円使える券を1万セット、販売発行する予定です。

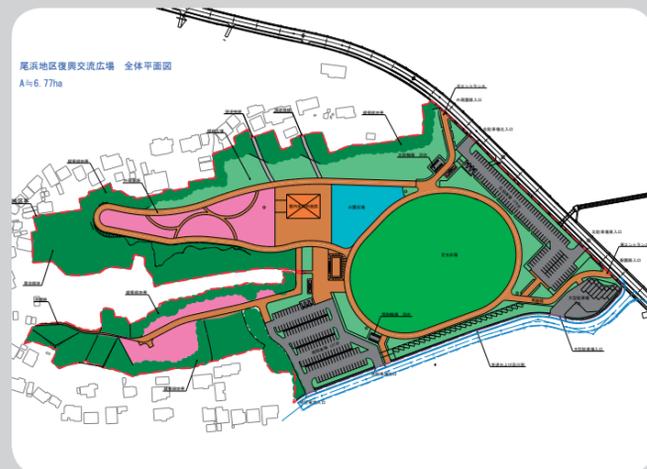


平成30年度に販売されたプレミアム商品券

尾浜地区復興交流広場

整備にかかる工事費

6億4291万円



尾浜地区復興交流広場イメージ図

「子どもたちが遊び、人が集い交流できる憩いの場」として、尾浜地区復興交流広場の整備費を計上しています。

公園内の遊具、トイレ、沿道舗装、多目的施設建設などの整備を行うものです。

令和2年夏の完成を目途に整備が進められています。